

数千人が海外に逃げる中、ロシアは頭脳流出に直面している

ジョージア州議会の外で、イエフゲニー・リャミンは、ウクライナ行きの待機中のトラックに衣類と食料品の箱を積み上げます。

彼は、ロシアがウクライナに侵攻して以来、ジョージアに到着した25,000人を超えるロシア人の1人です。ロシア人はすべての主要都市で手頃な宿泊施設を見つけるのに苦労しています。多くの人が、スーツケースを持って、そしてしばしばペットを持って、首都トビリシをさまよっているのを見ることができます。

青と黄色のリボン、ウクライナの国旗の色であるイエフゲニーのトレンチコートに取り付けられています。ウクライナとの戦争を開始した翌日、ロシアでの反戦抗議で彼を逮捕したのはこれらのリボンでした。

「プーチン政権に反対する最善の行動は、ロシアからの移住であると理解しました」と、23歳の政治学部卒業生は言います。「ウクライナ人を助けるために私ができることは何でもするのは私の責任です。」

出エジプトはジョージアで止まりません。EU、米国、英国、カナダはロシアのフライトへの空域を閉鎖しているため、トルコ、中央アジア、南コーカサスなど、フライトがまだ許可されており、ビザが不要な国に向かっています。多くの人がアルメニアに逃げてきました。

ロシアの経済学者によるある推定によれば、戦争の開始以来、20万人ものロシア人が自国を去った。

ベラルーシ人も動いており、ロシアのウラジーミル・プーチンと協力したことで権威主義的指導者アレクサンドル・ルカシェンコ政権に課せられた弾圧と西側の制裁から逃れています。

そのため、イスタンブールやアルメニアの首都エレバンなどの主要な開催都市での直前のフライトや賃貸宿泊施設の価格が急騰しました。

「イスタンブールへの片道のフライトは、私と私の夫に、私たちの合計月収よりも多くの費用がかかりました」と、彼女の名前を付けたくないアーニャは言いました。

彼女にとって、決定の瞬間は、ロシアで施行された新しい「国家裏切り」法とともにもたらされました。ウクライナへの支持を表明する人は誰でも最大20年の懲役刑に直面する可能性があり、アーニャは彼女が標的になる可能性があると感じていました。

「国境の閉鎖、政治的抑圧、兵役の強制に対する恐怖は私たちのDNAにあります。祖母がスターリンの時代に住んでいた恐怖の状態について話してくれたのを覚えています。そして今、私たちはそれを経験しています」と彼女は言いました。

新しいエミグレスの多くは、リモートで作業できるテクノロジー業界の専門家です。私がトビリシのカフェで会ったビデオゲーム開発者は、彼と彼が知

っているほとんどの人々がロシアの政策に反対し、どんな抗議も激しく抑制されることを今知っていたと私に話しました。

「私たちが抗議できる唯一の方法は、国を離れ、私たちのスキルとお金を私たちと一緒に持っていくことです。私たちのサークルのほとんどすべての人が同様の決定を下しました」とイゴール（彼の本名ではない）は言いました。彼はここで歓迎されているとは感じていないので、ジョージアの首都を離れる予定です。

Airbnbのホストがロシアとベラルーシの市民に彼らの財産を譲渡することを拒否したという多くの報告があります。

「私はロシア人とベラルーシ人を受け入れません」とあるホストはベラルーシ人のカップルに話しました。彼らはBBCと彼らの交換を共有しました。「あなたには休暇の時間がありません-あなたの腐敗した政府に対する反乱。」

「彼らは、Apple Payがロシアで機能しなくなったため、私たちがロシアから逃げ出していると考えている」とイゴール氏は不満を述べた。「私たちは快適さを求めて走っていません。そこですべてを失いました。私たちは基本的に難民です。プーチンの地政学は私たちの生活を破壊しました。」

トビリシの公共サービスホールでは、新しい到着者が事業を登録するか、居住を申請しています。

ベラルーシの首都ミンスクのITスペシャリストであるクリスティーナとニキータは、唯一の起業家として登録しています。それは彼らがグルジアの銀行口座を開くことを可能にするでしょう。

「私たちは政府を支持していません。それは私たちが逃げ出したので明らかです。私たちはここで安全になりたいのです」とクリスティーナは言いました。「しかし、国籍のせいでいじめられているので、出身国を隠す必要があります。どこから来たのかと聞かれると不安になります。」

戦争の開始以来、トビリシはウクライナを支持する最大の集会のいくつかを見てきました。最近の調査によると、グルジア人の87%が、ウクライナでの戦争をロシアとの戦争と見なしています。

しかし、ロシアの指導者がグルジアに侵攻してから14年も経っていないため、多くのグルジア人はこの劇的なロシア人の流入に不安を感じています。

プーチン大統領が、2008年に南オセチアの分離したグルジア地域に軍隊を派遣することを正当化する言い訳だったため、海外のロシア市民が保護を必要としていると主張するかもしれないと懸念する人もいます。

しかし、ハイテク起業家のLev Kalashnikovは、ジョージアがロシアの近代史上最大の頭脳流出であると主張することから恩恵を受けると考えています。彼は、列に並んでいる間、Telegramメッセージングアプリで駐在員のためのグループを開きました。

「私の前には50人、後ろには50人がいました。彼らが私の最初の加入者にな

り、今では4,000人近くのメンバーがいます。」

メンバーは、宿泊施設の場所、銀行口座の開設方法、公の場でロシア語を話しても安全かどうかについて話し合います。

Yevgeny Lyaminはすでにグルジア語を学び、練習帳でグルジアのユニークなアルファベットを練習しています。

「私はプーチンに反対している。戦争に反対している。それでもロシアの銀行口座からお金を引き出すことはできないが、それはウクライナ人が直面している問題とはまったく違う」

フィンランドへの電力供給を停止するロシアのオペレーター

ロシアのエネルギー供給業者RAONordicは、支払いの問題を理由に、土曜日からフィンランドへの電力供給を停止すると述べています。

同社は、以前の配達に対しては支払われていないと述べた。

フィンランドの送電網事業者は、ロシアが国の電力のごく一部しか供給しておらず、代替電源から交換できると述べた。

木曜日に、フィンランドがNATOに参加することを計画していると言った後、ロシアは「報復措置」をとると脅した。

フィンランドはロシアと1,300km (810マイル) の国境を共有しており、東の隣国に敵対することを避けるために、以前はNATOから離れていました。しかし、ロシアがウクライナを侵略して以来、NATO加盟に対する国民の支持が急増している。

日曜日にフィンランドは正式に参加する計画を発表する予定です。

Rao Nordicによる決定は、フィンランドの決定と明確に結びついていません。

ロシアの国営企業は、「この状況は例外的であり、20年以上の貿易の歴史の中で初めて起こった」と述べた。

Rao NordicもフィンランドのグリッドオペレーターであるFingridも、支払いの難しさの背後にあるものを説明しませんでした。

先月、ロシアはブルガリアとポーランドへのガス供給を削減したが、ルーブルでの支払い要求に応じることを拒否したため、西側の制裁に違反すると述べた。

今週、ロシアのガスプロムは、ヤマル-ヨーロッパパイプラインのポーランドの部分を通じたガスの供給を停止すると発表しました。

フィンランドの電力の約10%のみがロシアから供給されているため、遮断の結果として電力不足が発生することはないと予想していると述べた。

「ロシアからの電力輸入の不足は、スウェーデンからより多くの電力を輸入し、フィンランドでより多くの電力を生成することによって補われるでしょう」と、Fingridの電力システム運用担当上級副社長であるReimaPäivinenは述べています。

天候が温暖化するにつれて需要も減少している一方で、かなりの量の追加の風力発電が開始されると予想されています。今年の夏にオープンする予定の新しい原子力発電所は、ロシアからの失われた供給を補う以上のものになるだろう。

ロシアは、隣国のフィンランドがNATOに加盟する動きに対して「報復措置」をとることを余儀なくされると述べた。

外務省の声明によると、この動きは北欧の安全と安定だけでなく、二国間関係にも深刻な打撃を与えるだろう。

以前、フィンランドの大統領と首相は、「遅滞なく」NATO加盟を申請するよう国に求めた。

これは、ロシアがウクライナを侵略した後、NATO加盟国に対する国民の支持が急増する中です。

フィンランドはロシアと1,300km (810マイル) の国境を共有しています。今まで、それはその東の隣人に敵対することを避けるためにNATOから離れていました。

フィンランドは、議会や他の上級政治家によって検討された後、日曜日に正式に決定を発表する予定です